

— 城郭研究最前線、最新の研究成果を聞く —

土気城講演会

講師 遠山成一先生(千葉城郭研究会)

「土気東金、両酒井氏の戦国後期における動向」

【日時】 2010年7月3日(土) 14:00-16:30 ※13:45開場。

【場所】 千葉市美術館・講堂 (中央区役所の建物11階)

・当日先着150名。※直接会場へ。参加費無料 ※資料実費。

(趣旨) 土気城は県内屈指、国史跡級との定評のある中世城郭です。昨年秋より開催中の市郷土博物館企画展「千葉市の戦国時代城館跡」が土気城関連の資料の展示に大きくスペースをさいているのも当然といえましょう。当会は、土気城の国史跡指定を提唱しておりますが、より多くの方々に土気城と城主土気酒井氏の歴史の重要性を理解していただきたく、講演会を企画しました。城主土気酒井氏と上杉謙信との交渉は有名ですが、近年の研究では、土気酒井氏が当時畿内を支配していた松永久秀(のちに信長に服属するが、反逆して爆死)らと交渉をもったこと、それが大網白里町小西の正法寺、同族の東金酒井氏との対立に関連していることなど、地域の一領主という枠組みではおさまらない土気酒井氏の活動が明らかにされつつあります。本講演では、これらをふくめ一般にはよく知られていなかった資料にも言及されるはずですので、お誘いあわせのうえご来場ください。

(会場案内)

千葉市美術館・講堂・・・中央区中央3-10-8

中央区役所と同じ建物の11階

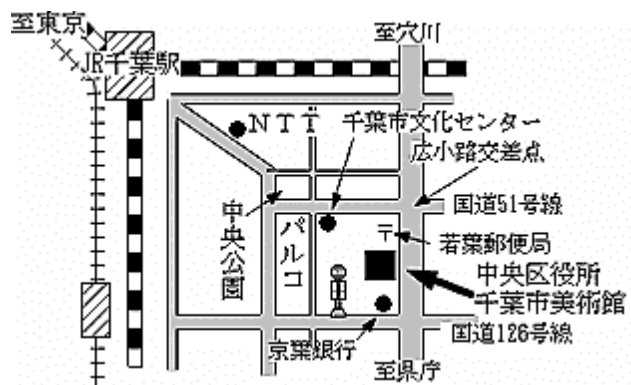
電話 043-221-2311

■ JR千葉駅東口より

● 徒歩約15分

● 京成バス(乗り場7)より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」下車徒歩2分

※地下に区役所と共用の駐車場あり。



【主催】 土気城を守る会 会長 鈴木良昭

事務局・連絡先： FAX 020-4669-2438

Email chibaiseki@yahoo.co.jp